

# 「都市農村共生社会創造シンポジウム 2019」開催のお知らせ

## —これからの自治体農政のあり方—

2019年8月31日(土)12:30~16:20 (開場 12:00)

参加料：無料 定員：250名

全国町村会館 2Fホール 東京都千代田区永田町 1-11-35

【主催】全国町村会 【協力】一般社団法人農山漁村文化協会（農文協）

### 解題

## 「自治体農政とは何か -本シンポの課題-」

明治大学農学部教授 小田切 徳美 氏

自治体農政がクローズアップされる一方、国の農政改革に伴う中央集権化が進む昨今。自治体農政とは何か、町村の農政担当職員のあるべき姿は何か、本シンポの課題を解する。



### 基調講演

## 「自治体農政の現場から」

岩手県立大学総合政策学部講師  
(花巻市コミュニティアドバイザー) 役重 眞喜子 氏

農水省勤務を経た後、岩手県旧東和町へ移住し、役場職員として勤務。国と自治体両方の勤務経験と視点から、自治体農政の現実や可能性について講演。



### 基調講演

## 「自治体農政の課題と新しい戦略」

東京農業大学国際食料情報学部准教授 堀部 篤 氏

自治体の農政担当職員が減少する中、国の補助金は多種多様化し、申請業務も複雑化している。効果的な地域農業支援に向けて、自治体農政の課題と新しい戦略を提示する。



### 調査報告

## 「地域農政未来塾と地域づくりの人材」

全国町村会 経済農林部

2016年に全国町村会で開校した、町村の若手職員の人材養成塾「地域農政未来塾」。受講を経て、受講生が日々の業務や地域づくりに対し、どのような変化が見られたかアンケート調査をもとに報告。

### パネルディスカッション

## 「自治体農政が拓く地域づくりの未来」

#### コーディネーター

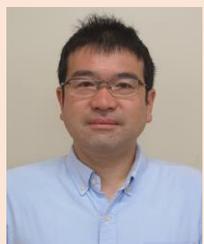
● 明治大学農学部教授 小田切 徳美 氏

#### パネリスト

● 岩手県立大学総合政策学部講師  
(花巻市コミュニティアドバイザー)  
役重 眞喜子 氏

● 東京農業大学  
国際食料情報学部准教授  
堀部 篤 氏

● 京都府与謝野町商工振興課 (地域農政未来塾第1期生) 井上 公章 氏



(井上 公章氏)

#### グラフィックファシリテーター

● 茨城県五霞町産業課 (地域農政未来塾第3期生)

関根 美帆 氏

● **小田切 徳美 氏** 明治大学農学部教授

神奈川県出身。東京大学大学院単位取得退学、農学博士。高崎経済大学助教授、東京大学助教授等を経て、2006年より現職。専門は農村政策論、地域ガバナンス論。日本学術会議会員、日本地域政策学会会長、ふるさとづくり有識者会議座長（内閣官房）、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に関する有識者会議委員（内閣官房）、過疎問題懇談会委員（総務省）、国土審議会委員（国土交通省）、自治体SDGs推進評価・調査検討会委員（内閣府）、今後の農林漁業・農山漁村のあり方に関する研究会座長（全国町村会）等を兼任。著書に『農山村は消滅しない』『農山村からの地方創生』『世界の田園回帰』等多数。

● **役重 眞喜子 氏** 岩手県立大学総合政策学部講師（花巻市コミュニティアドバイザー）

千葉県出身。東京大学法学部卒業後、農林水産省入省。1993年農水省を退職し、岩手県旧東和町の役場職員に。農林課主幹、男女共生のまちづくり室長などを務める。2000年、東和町への移住後の生活を描いた「ヨメより先に牛（ペコ）がきたーはみだしキャリア奮戦記」を出版。翌年NHKでドラマ化される。市町村合併後は花巻市地域づくり課長、東日本大震災時は総務課長として防災を担当、2012年に退職後、岩手大学大学院に学び自治体行政と地域コミュニティの関係性をテーマに学位取得。現在、岩手県立大学総合政策学部講師として教壇に立つとともに、花巻市コミュニティアドバイザーを務める。

● **堀部 篤 氏** 東京農業大学国際食料情報学部准教授

1976年生まれ。北海道大学大学院農学研究科博士後期課程修了。博士（農学）。2007年より全国農業会議所を経て、2013年より東京農業大学食料環境経済学科農業経済研究室准教授。専門は農業政策論、地方財政論、新規就農論。主な論文・著書に、「市町村農政が有効に機能するための行財政の運営戦略」『農業と経済』（2019年5月号）、「広域合併市町村における農政執行体制の構築手法」『農業経済研究』（88巻4号）、「地方分権改革」と農業補助金』等がある。

● **井上 公章 氏** 京都府与謝野町商工振興課主任（地域農政未来塾第1期生）

平成12年に京都府加悦町役場（現在：与謝野町役場）に採用され、以後19年間にわたり農林行政に従事。地域農政未来塾では、中嶋康博東京大学大学院教授のゼミに所属し、論文において新たなフードシステムの構築の必要性を提案。論文を実現させるために、総務省の平成29年度過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業に提案し、「与謝野フードチェーン強化事業」をして採択を受けた他、平成31年度には「与謝地域道の駅復活プロジェクト」を提案し採択を受ける。平成29年度より与謝野町の新たな農産物の物流に向けたトライアル事業を実施して、更なる地域内経済循環に向けた新たな物流構築に貢献している。

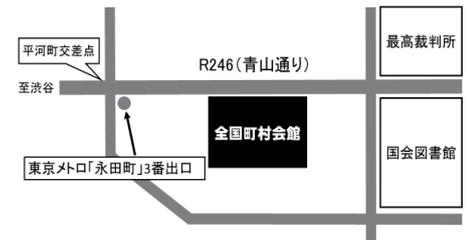
アクセス

全国町村会館

○東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」3番出口徒歩1分

○地下鉄丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩5分

住所：東京都千代田区永田町1-11-35 TEL.03(3581)0471（フロント直通）



お申し込み

申込方法：参加申込書をFAX、または参加申込書の内容をメールにて下記までお送りください。

申込先：Fax.03-3580-5955 Mail [sympo@zck.or.jp](mailto:sympo@zck.or.jp)

申込締切：2019年8月26日(月)※当日参加も可能ですが事前申込にご協力ください。

問い合わせ先：全国町村会経済農林部 Tel.03-3581-0485

■ ■ 参加申込書 ■ ■ 【FAX送信先：03-3580-5955】

氏名（ふりがな）	
職業（組織名・学校名等）	
電話番号/FAX番号	- - / - -
メールアドレス	